

■ 特別技術功労賞

おおかつやすかず

大勝靖一 工学院大学 応用化学科 教授

高分子安定剤の基礎研究と新規安定剤の開発

大勝氏は、高分子材料に含まれる残存モノマーやオリゴマー又は高分子添加剤が人体に有害な影響を与える内分泌攪乱剤となる可能性があるという指摘や、プラスチック廃棄物の処理にまつわる大気汚染や地下水汚染などの問題に対して、過去の延長線上から高分子安定剤の高機能化・高活性化で対処できると考え、具現化する提案を行った。基礎的な研究の成果に基づいて新規の安定剤を開発すると同時に、研究の進め方によって更なる新規安定剤の開発が可能であることを提示した。これは安定剤化学の研究を刺激しうるブレイクスルーになるものであり、その功績は非常に大きい。

(推薦団体：社団法人 高分子学会 )

(所属・肩書きは推薦当時 敬称略)